

【心育て研究部】

[研究主題]

生き生きと学び、表現する子どもを育てる授業づくり

〈めざす子ども像〉

対話を通して自分の考えを深め、表現できる子

① 自分らしさが発揮できる

学級びんご

○言葉でつながる仲間づくり

- ・ Q-Uアンケートに自由記述欄を設け、学級の課題の詳細把握
- ・ 学級の課題を解決するという視点で、価値語やほめ言葉のシャワーを実施。
- ・ ソーシャルスキル教育の実施
- ・ 仲間づくりゲームの実施

○学級経営力の向上

- ・ 他学級の実践を知る機会の設定
- ・ 児童が主体的に参画する取組 (係活動の工夫等)

○子どもの心を開くたて糸づくり

- ・ 子どもと向き合う時間の確保
- ・ 子どもの見立てや見方を学ぶ研修

② 書くことを通じた心育て

○書く力を育てる日常指導

- ・ 鑑賞タイム
- ・ 短作文作り
- ・ 視写タイム
- 表現する場面設定
- ・ 生活作文と成長ノート
- ・ 作品の投稿
- 自尊感情を高める取り組み
- ・ 読み合う時間の設定

- ・ 授業研究 (通信・授業・集会等)

《解決すべき根っこの課題》

学級の中で、本音で話すことができていない。
また、友達から認められている感覚が持てていない。

《枝川小の児童の中心的傾向》 ～Q-U・道徳アンケートを参考に～ ※ () は、肯定的回答の割合

【強み】 ◆多くの児童が粘り強く物事に取り組んでおり、友達の努力にも気づいている。

- ・ 物事を最後までやり遂げてうれしかったことがある。(92%)
- ・ いろんなことに進んで取り組む人がいる。(96%)

【弱み】 ◆本音で話せる仲間関係になっていない。

- ・ 授業の時に自分の意見を発表するのは好きですか。(74%)
- ・ 気持ちを分かってくれる人がいますか(80%)

◆自尊感情が低い。

- ・ あなたは運動や勉強などでクラスの人からすごいと言われることがありますか。(67%)
- ・ 自分には良いところがあると思う。(80%)

◆かかわり合いのルールやスキルが身に付いていない。

- ・ クラスの人にいやなことを言われることがある。(23%)